

第1回 平成28年7月9日(土)

「木に生きる

～現代の銘木師を目指して～

株式会社 千本銘木商会

常務取締役 中川 典子 氏



第2回 平成28年8月27日(土)

「イギリスの紙の歴史」

京都ノートルダム女子大学

教授 小林 順 氏



第3回 平成28年9月17日(土)

和歌で巡る京都名所観光

－「京都百人一首歌かるた」紹介をかねて

京都ノートルダム女子大学

教授 堀 勝博 氏



第4回 平成28年12月3日(土)

「植治の庭」近代京都の庭造り

造園 植治

十一代 小川 治兵衛 氏



場所 : 京都市文化財建造物保存技術研修センター
(京都市東山区清水2丁目205-5)

時間 : 14:00～16:00

※参加申し込み等については 075-541-7727 までご連絡ください。

主催 : 公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会

後援 : 公益財団法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

特別講座のご案内

未来につながる日本人のこころ

参加費無料



第1回 講座

中川 典子 株式会社 千本銘木商会 常務取締役

京都・木屋町三条で、高瀬川の運搬を利用した、江戸時代から続く材木商、「酢屋」に生まれる。
 酢屋は幕末に坂本龍馬を匿った材木商で、創業295年の老舗。現在は、(株)千本銘木商会が家業を継承。
 女性では珍しい銘木業の修行を経て、文化財建築材納入、京の町家再生、床の間づくり、新しいモダン木の空間、家具・建具製作に従事。
 木の由来、適材適所、木のある暮らしの豊かさを伝え、森と街をつなぐため、京都新聞にて、約三年間連載をする。
 NPO法人京町家・風の会理事、京都市木材青年会OB、京都木材青年経営者協議会役員、全国銘木青年連合会監事。
 平成21年より、「DO YOU KYOTO?ネットワーク」大使(環境大使)を務める。
 平成25年 全国木材市場連盟 木材アドバイザー取得。
 平成26年 上賀茂神社(賀茂別雷神社)の日本一長い8mの絵馬復元において一枚板納材。
 平成27年 第42回上賀茂神社式年遷宮文化行事に携わる。

ブログ「超・木材学のスヌメ」 http://blog.livedoor.jp/nori_suya/

第2回 講座

小林 順 京都ノートルダム女子大学 人間文化学部英語英文学科 教授

昭和46年3月 同志社大学文学部英文学科卒業
 昭和49年3月 同志社大学大学院文学研究科英文学専攻修士課程修了
 昭和51年3月 同志社大学大学院文学研究科英文学専攻博士課程退学
 平成12年4月より京都ノートルダム女子大学人間文化学部教授

【研究分野】

英国小説(近代小説勃興期及び揺籃期の研究。関連する分野の研究、羽ペンや紙の制作と流通。)
 英国ポップカルチャーとビートルズ

著書に、『筆記用具のイギリス文学』(晃洋書房)など。

第3回 講座

堀 勝博 京都ノートルダム女子大学 人間文化学部人間文化学科 教授

昭和30年 兵庫県生まれ。
 大阪外国語大学英語学科卒業後、兵庫県の高校国語科教諭として勤務。
 この間、大阪外国語大学大学院外国語学研究科日本語学専攻修了。
 平成3年、大阪産業大学教養部に移り、平成18年より現職。
 専門は、古代語・古代和歌。平成24年度指導したゼミ生たちが「京都百人一首歌かるた」を制作、
 平成26年4月～平成27年4月、全54回シリーズで、京都新聞夕刊に同「歌かるた」所収歌に関して、学生と筆者がエッセイを連載した。

著書に、『セミナー 万葉の歌人と作品 第9巻 大伴家持2』(和泉書院、共著)『万葉集思京歌を読む』(京都ノートルダム女子大学)など。

第4回 講座

小川 浩兵衛 造園 植活 十一代

昭和17年6月1日 九代目 浩兵衛の次男 小川雅史として生まれる
 昭和37年3月 京都市立日吉ヶ丘高校 特別美術コース 日本画卒業
 昭和41年3月 京都市立美術大学(現京都市立芸術大学)卒業(在学中 新制作日本画本展 入選・京展 入選)
 昭和41年4月 『造園植活』勤務 造園一般従事、植活流を研究
 昭和45年4月 十代目 浩兵衛 兄より十一代 浩兵衛を受継『造園植活』十一代 小川浩兵衛を襲名、当主として現在に至る
 平成19年4月 平安女学院大学 文化創造センター客員教授
 平成23年 『みやこの文化知事賞』受賞
 平成24年 京都府立林業大学校 特別教授
 平成25年11月 アジア景観デザイン学会賞 特別賞 受賞
 平成26年 植活 小川浩兵衛庭園研究所 所長

主な著書 『植活の庭をあるいてみませんか』白川書院2004/1、有芳園一さきめく百年の庭一位友本家事務所2016/4など